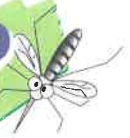
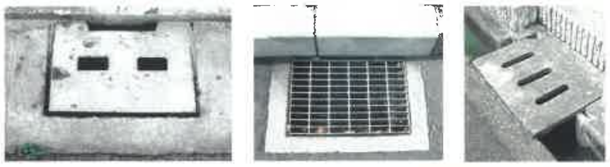
蚊の発生を防ぐ効果的な方法は!?



蚊は4月から10月ごろまで、下図のような身近なところで発生し、私たちの日常生活に悪影響を及ぼしています。
蚊の発生を防ぎ快適な環境を作るには、地域ぐるみで防除活動を行うことが最も有効となるため実践していただきたいと思います。

～防除方法は～

1.公共の発生源と防除方法



道路に設置の雨水集水桝

①道路に設置の雨水集水桝に対して堺市から提供の薬剤を発生期となる４月～10月の間に定期的(月に1回)に流し入れて発生を防ぎます。
※道路の雨水集水桝に網を張るとゴミなどが溜まり集中豪雨の場合に道路が冠水する原因になります。

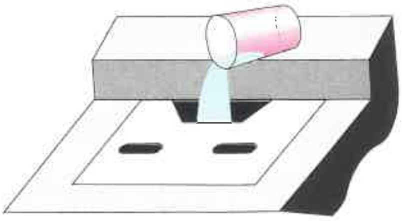
防除活動にあたって用意するものは

①２リットル用の容器（ペットボトルなど）②投入用カップ（100cc程度のカップをご用意ください）
③ゴム手袋（防除液が手に触れないものであれば、特に指定はありません）

防除液の作り方

①**2リットル用の容器に**水溶性発泡錠を**１包(0.5ｇ×2)**入れて水を満水まで入れます。
②水溶性発泡錠なので、発泡しながら溶けます。
③容器を上下にかるく振るなどし、成分を均一にしてください。

防除液を流し入れます



容器で作った防除液を１箇所の雨水集水桝に対して
投入用カップ１杯分(約100cc)を流し入れます。
(1本で約20箇所に投入できます)

雨の影響で薬剤の効果が薄まる場合がありますので、できるだけ晴れが続く日を選んで流し入れてください。**また、作った防除液はその日のうちに使いきってください。**

2.ご家庭の発生源と防除方法

バケツ　植木鉢の受け皿　空き缶　空きビン

家庭内に設置の雨水集水桝

①不必要な容器は整理整頓します。
②容器に水が溜まっている場合は捨てます。
③雨水桝には左図のように網（網戸や流しの三角コーナーに水切用として使用される網を利用）を張り、蚊の侵入を防ぎ発生を抑えます。

所在地　堺市南区原山台1丁14番13号　Tel 291-6464　Fax 291-6465
堺市 生活衛生課 くらしの虫相談係

堺市 SAKAI CITY
Ａランクの材料のみ使用　「紙」へリサイクル可